

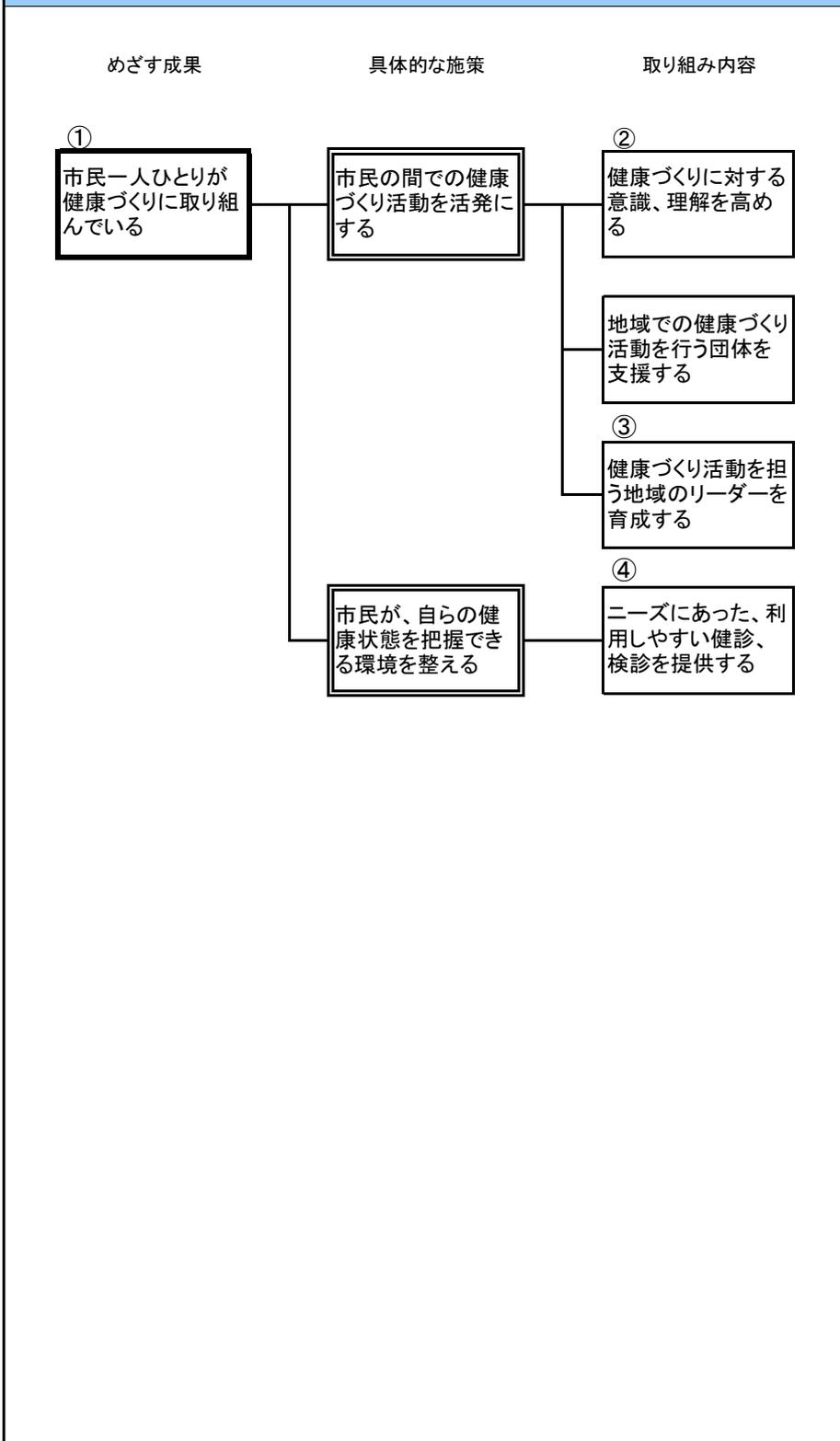
「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート(A)

1-1-1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

担当部： 健康福祉部

| | | |
|--------|-----------|---|
| 総合計画体系 | 健康領域・基本目標 | 人の健康・一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち |
| | 個別目標 | 心身の健康を維持・増進する |
| | めざす成果 | 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる 市民一人ひとりが健康診断や各種健診を受診することにより、自らの健康状態を把握し、健康管理に努めています。 |

「めざす成果」を達成するための施策展開(ロジックツリー)



成果を計る指標

指標①【総合計画掲載指標】

自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合（％）

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|-----|
| 60.2 | — | 69.0 | — |

指標②【補完指標】

健康づくり事業の参加者数（人）

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|------|
| 7,500 | 7,500 | 9,300 | 0.0% |

指標③【補完指標】

食生活改善推進員養成講座修了者数（人）

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|-------|
| 30 | 40 | 50 | 50.0% |

指標④【総合計画掲載指標】

肺がん検診受診率（％）

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|-------|
| 4.7 | 12.6 | 20.0 | 51.6% |

指標⑤

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|-----|
| | | | |

指標⑥

| 計画策定時の現状値 | 実績値 (H21) | 中間目標値 (H23) | 達成率 |
|-----------|-----------|-------------|-----|
| | | | |

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

1-1-1(B)

「めざす成果」の推進状況

| | |
|-----------------|---|
| <p>主な取り組み内容</p> | <p>【市民、地域の健康づくり活動の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員を支援し、ウォーキングや体操教室、食生活教室、こころの健康講座など、地区の特徴を活かした健康普及活動を実施しました。 ・食生活改善の正しい知識と調理技術を普及させるために、食生活改善推進員養成講座を開催し、地域の健康づくりの推進を図りました。 <p>【健康状態を把握できる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度から、がん検診対象者全員に受診勧奨を目的とした「がん検診受診カード」を配布し、検診機会の拡充を図りました。 ・平成22年度から、がん検診の検査項目に乳がんマンモグラフィを追加し、検診体制の充実を図りました。 |
|-----------------|---|

構成事業に対する考え方

| | |
|---------------------------|--|
| <p>構成する事業の量及び実施手法について</p> | <p>市民の健康づくりを進めるうえでは、個人の努力はもちろんのこと、市行政、地域、事業者等がそれぞれの特徴を活かしつつ連携し、役割を果たしていくことが重要です。健康づくりの活動を市全体に広げるため、事業者への協力を求める方策を検討していく必要があります。</p> <p>健康診査やがん検診の受診率を高めていくために、市民がより受診しやすくなるよう、サービス体制を充実させていく必要があります。</p> |
|---------------------------|--|

来年度の展開方針

| | | |
|-----------------|---|--|
| <p>新規事業の立案</p> | <p>外食の機会が増えている状況を踏まえ、市民が、外食を利用する際に自分にあった望ましい食選択ができるよう、市内飲食店への働きかけを行います。</p> | <p>(該当する事務事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり普及啓発事業 ・食生活改善支援事業 |
| <p>既存事業の拡充</p> | <p>女性健康診査の開催回数の増加、胃がん検診の導入についての検討を進めます。</p> | <p>(該当する事務事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康診査事業 |
| <p>事業の廃止・縮減</p> | | <p>(該当する事務事業)</p> |
| <p>事業の効率化</p> | <p>健診内容の見直しにより、女性健康診査に係るコスト削減の検討を行います。</p> | <p>(該当する事務事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康診査事業 |
| <p>その他見直し</p> | <p>市民がスムーズに各種がん検診を受診できるよう、応募者が殺到することによる混乱を緩和させるための対策を講じます。</p> | <p>(該当する事務事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査事業 |

施策への提言

| | |
|-------------------|--|
| <p>総合計画審議会記入欄</p> | <p>健康づくり活動を担うリーダー育成は順調に推移しているが、健康づくり事業への参加者数は横ばいとなっており、個人、家庭レベルでの行動に結びついていないように思われる。</p> <p>まち全体で健康づくりに取り組んで、医療費を減少させた事例がある。健康づくりが5～10年度の医療費削減に結びつくといった中長期的なスパンの考えに立ち、より積極的に健康教育を推進していくことが必要と考える。</p> <p>また、がん検診の必要性は理解できるが、単に検査項目を増やしていくのではなく、市民ニーズや費用対効果を十分に分析し、スクラップアンドビルドの視点を持って設定すべきと考える。</p> |
|-------------------|--|